

# 2019年2月のガス料金は

$$\boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \left( \boxed{\text{従量料金単価}} \right) \pm \boxed{\text{調整単価}} \text{ )}$$

標準料金

調整単価  
**-34 円/m<sup>3</sup>**  
原料費調整にかかわる料金

になります。

なお、今月の調整単価は前月に対して **-7 円/m<sup>3</sup>** となります。

規定値	①プロパンCP ドル/トン	②為替レート	③原料価格 (①×②) 円/トン	⑤環境税 円/トン
2019年2月	430	110.32	47,438	780

## 【2月分の調整額の出し方】

$$\left( \boxed{\text{③原料価格}} - \boxed{\text{④基準原料価格}} + \boxed{\text{⑤環境税}} \right) \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{\text{調整単価}}$$

(円/トン)      (2009/10~2012/3の原料価格の平均値)  
(64,628円/トン)      780円/トン

(1m<sup>3</sup>あたりの調整額)  
(円/m<sup>3</sup> 税抜)

トン/kgに直します。  
Kgからm<sup>3</sup>に換算するための産気率(愛知県用)

$$\left( \boxed{\text{③原料価格}} - \boxed{\text{④基準原料価格}} + \boxed{\text{⑤環境税}} \right) \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{\text{調整単価}}$$

(円/トン)      (2009/10~2012/3の原料価格の平均値)  
(64,628円/トン)      780円/トン

(1m<sup>3</sup>あたりの調整額)  
**-34 円/m<sup>3</sup>**  
(小数点以下切り捨て)

## 【ガス料金の計算式】

$$\boxed{\text{ガス料金ご請求額}} = \boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \left( \boxed{\text{従量料金単価}} \right) \pm \boxed{\text{調整単価}}$$

従来の標準料金

調整単価  
原料費調整にかかわる料金